

COMMUNITY PAPER
5叉路
OSARO

2010.6.1 №137号 (創刊1981.7)

**ASABU 5叉路**

1986年(昭和61年)、「百合が原公園」で行われた「さっぽろ花と緑の博覧会」の協賛イベント「あまとピア麻生」は、町内会と商店街が取り組む2ヶ月に及ぶロングランでした。初めて地域に開放された「麻生球場」を会場に「麻生住民の集い」を企画、防火キャンペーンや町内会対抗ソフトボールなど青空の下で賑わいました。

5叉路では昔の麻生を探しています。写真や資料などお寄せください。

**麻生球場グランド開放**

「札幌市麻生球場」の開場は、1980年(昭和55年)8月。建設反対や誘致賛成の陳情騒動と埋蔵文化財の発掘調査などで着工が遅れましたが、「北の甲子園」と親しまれた「中島球場」の歴史を継ぎ、車椅子での観戦も出来る1万2千人収容の内外野スタンドを備える近代的な野球施設です。

グランド両翼92m、手入れの行き届いた内野グランドと外野の天然芝は、プロ選手を夢見るリトルリーグの野球少年や甲子園を目指す高校球児達が憧れの舞台、シーズン中に試合が無いのはグランド整備と雨天中止の時しかありません。

「グランドで地域行事を…」。野球諸団体との困難な調整を終えた麻生球場・石井富美夫施設長の提案に、子育て支援や高齢者福祉をテーマに活動する団体・グループの代表が「あさぶ三世代げんき広場」の企画を練り上げました。

「YOSAKOIソーラン祭り」と同時進行ですが、広大な野球グランドで思う存分に跳びはねたりお喋りしながらお過ごしください。

亞麻人(あまんと)一周年を迎えて

NPO子育て支援ワーカーズ・プチトマト代表 喜多 洋子

三世代交流ひろば「café 亞麻人」がオープンしてから、7月7日で満一年を迎えようとしています。地域の様々な世代の方の交流の場になるよう、商店街や町内会さん、そして、地域のボランティアの方たちに支えていただきながら運営しています。

まだまだ、どんな所?何する所なの?出会い系?などなど不思議な場所に思われているようですが、畳のスペースやおもちゃも置いてあることから、子育て中の方が多く、時々立ち寄ってくれる中高年の方たちには、家庭的な雰囲気でお子さんの笑顔に元気をもらえる!スタッフの人と話ができる気分転換になる!コーヒーが飲めてホットできる!麻生の街を2階から眺められて気持ちがいい!など様々な感想を戴いています。

また、忙しいお母さんに代わってお子様のお預かりするスポット保育や会議・会合などの貸室、大学生の落語寄席や手づくり講座、社会参加のきっかけになるようなイベントの開催も評判になってきました。

新たに設けたレンタルボックス(1枠500円から/月)

には、ぬくもりを感じる手作りの小物から書籍、リサイクル品なども置いてあり、メニューの手作りケーキや天然酵母パン、最近ではうどん・はるさめ・体にやさしいお茶やハイティーも人気です。

これからも、地域の皆さんにご協力いただき、交流の輪が広がる場として大きく育てていけたらいいなと思っています。「亞麻人」にちょっと立ち寄ってみませんか?

7月3日に予定している一周年イベントは、お世話になつた感謝の記念になるよう計画しています。

ありがとう麻生

地下鉄1番出口の隣にある「西田青果店」が6月末で廃業することになりました。夕張市出身の西田さん夫婦が麻生の台所と親しまれた「山田市場」で青果店を始めたのは昭和42年(1967年)3月でした。

『五差路向かい一帯には「萩中」さんのサイロや牛の放牧が見られるなど、民家も疎らでお客様の大半は麻生団地と市営住宅の方々でした。市場仲間は鮮魚の三瓶さん・精肉の佐藤さん・惣菜の浜野さん・豆腐屋の渡邊さん・青果の神原さんなど、市場二階の共同住宅が住まい。店前を路面電車は走っていましたが砂利道で下水道は無く、側溝から湧き出す蚊や風に舞うホコリに悩まされ、2人の娘を育てながら1日15時間以上は働きましたね。自分の家を持ちたい夢もありましたから、苦労なんて感じませんでしたよ。』

半世紀に及ぶ商いとともに西田さんが担ってきたのは「青果物商業協同組合」と「麻生商店街振興組合」の役員活動です。特に「あさぶ商店街」の理事長職は10年を務め退任となります。地域発展を願って取り組んできた事業への感慨は少なくありません。

『全国で初めてという麻生球場を舞台にした「麻生薪能」や今年で15回目の「YOSAKOIソーラン祭り」会場開催は、一番の思い出です。長年お世話になった麻生は、いつまでも私たちの故郷だと思っています。街を元気にしたいと始めたソーラン祭りや亞麻そば祭りには、何があつても応援に来ますヨ!』

お手製の「一夜漬け」が評判だったミサヲ夫人は、好きなガーデニングと水泳を楽しみたいと話してくれましたが、麻雀が唯一の趣味かなという西田さんの姿はこれからも麻生のイベント会場で見かけることになるでしょう。



悪質商法被害や訪問・通信販売のトラブルはTEL 728-1212 消費者センターへ

野球グランドで思いっきり遊ぼう!!

あさぶ三世代げんき広場

日 時：平成22年6月13日(日)、9時から15時まで

*体力測定を除き雨天中止

場 所：札幌市麻生球場
(札幌市北区麻生町7丁目)

主 催：YOSAKOIソーラン祭り麻生会場
実行委員会

特別協力：札幌市麻生球場
財さっぽろ健康スポーツ財団

後 援：麻生連合町内会
麻生商店街振興組合

協 力：札幌市北老人福祉センター、札幌市
麻生児童会館、麻生老人クラブ連合会、
麻生地区民生児童委員協議会、

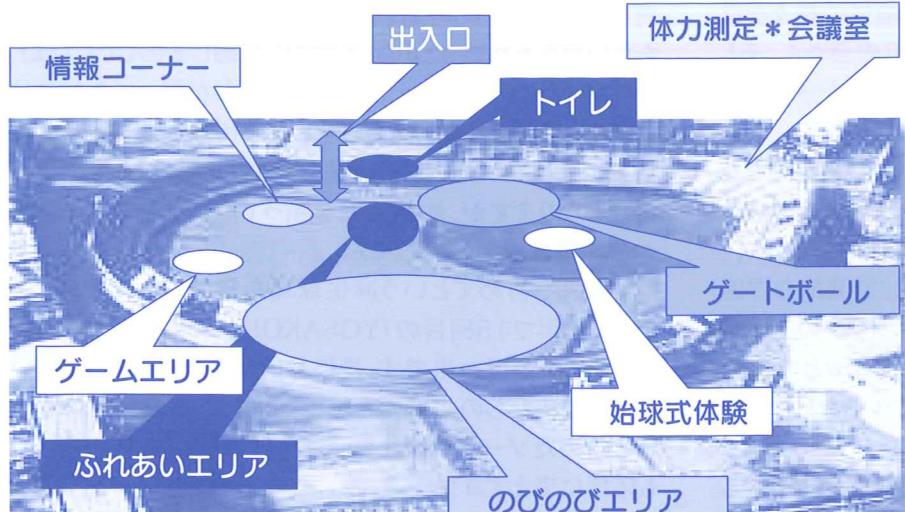
協 賛：シニアサロン・さくらんぼ、麻生明星幼稚園、麻生保育園、三育幼稚園、
美友希保育園、札幌市在宅福祉サービス協会

特別協賛：(有)松本新聞店、ふらっくす倶楽部、
コミュニティー紙・5叉路

運営主体：札幌市麻生球場、麻生まちづくり協議会、YOSAKOIソーラン祭り麻生会場

問合せ先：「Café・亜麻人」Tel728-3700・
喜 多 (札幌市北区麻生町6丁目)

13日一日限りの特別企画です。お楽しみください!



大学生チームによるYOSAKOIソーラン触れこみ競演 6月6日(日)13時からダイエー麻生店第3駐車場

催事ご案内

ふれあいエリア

：お子様連れやお孫さんと一緒に越しください。テント内に安全な玩具を用意する懇談・懇親の休憩場所です。
*11時から15時

体力測定コーナー

：専門スタッフが貴方の体力を無料測定します。先着50名ですが雨天時も実施します。

*球場会議室で9時から12時
：外野芝生に数字の的にボールを当てるゲームなどニュースポーツ用品を用意、内野グランドではゲートボールにも挑戦できます。

：普段は入れない広い外野芝生でご自由にお遊びください。内野マウンドでは始球式の体験など如何でしょう。

：テント内に子育てや高齢者の福祉などに関するパンフレットやチラシを用意しています。イベントの問合せもお気軽にお尋ねください。

のびのびエリア

情報コーナー

- ご来場には、天然芝やグランドを痛めない運動靴などをお勧めします。
- 急激な運動で怪我などされないようにご注意ください。
- 尚、車での来場はご遠慮ください。駐輪は指定の場所にお願いいたします。



パークに恋して！

1987年に幕別町で誕生したパークゴルフ。健康新聞目的の高齢者を中心に今や100万人を超える愛好者の笑い声が全道ばかりか全国各地のパーク場を賑わしています。

麻生南町内会女性部長の長壁栄子さんがパークゴルフに出会ったのは9年前、仕事を離れたご主人の常雄さん(前町内会長)と一緒に歩くことを日課にしたことからです。

『二人とも花が好きなので「百合が原公園」に出向くことが多く、その時に楽しげなプレーを見て興味を持ちました』。

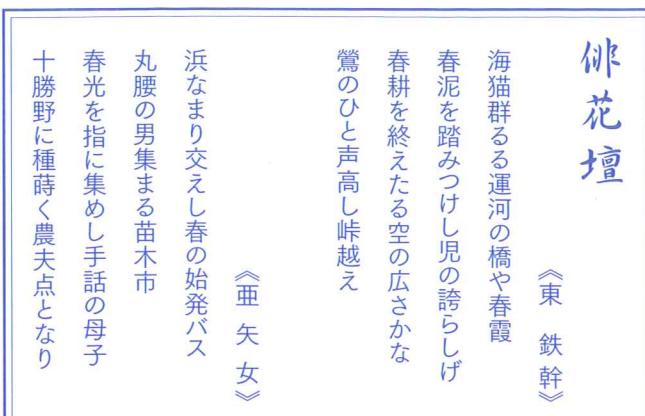
ボール・クラブのセットを揃え最初の間は無料コースをご夫婦で楽しんでいましたが、同好会に入るのが上達の道と誘われ、昨年などは1週間で2日休みの熱中振りです。

『成績より沢山の人と知り合えるのが魅力、パークが出来る年代と環境に居て本当に良かったと思います』と謙遜気味に話される実力の程は、パーク愛好者にはお馴染みの「パークワン」は96、「王子」108、「八剣山」109が36ホールのベストスコア、1コース9ホールのハイスコアも20とは、恐れ入るばかりです。

参加する大会では優勝を争う常連。「北海道新聞社」が主催する「北海道知事杯道新パークゴルフ大会」は、全道各地の予選を勝抜いた精銳が北海道チャンピオンを決する最大規模の競技会ですが、昨年第12回大会には北区代表として出場、103の好成績で13位に名を連ねています。

『上達の秘訣は欲張らず一打を慎重にと心がけること、初心者時代のホールインワンが少なくはなっても手前からカップを狙うプレー姿勢が、ある日突然の開眼になります』。

パークゴルフが好きで堪らないッ！といった長壁さんの今シーズンは、膝痛の悪化で長時間のプレーは出来ないようですが、『毎月のバスツアーなど例会は欠かさず、いつも優勝は目指したい』と、体調を崩しても目標に狂いは無いようです。



「Cafe亜麻人」営業ご案内

営業時間:月～金は10時から17時
土曜日は15時まで

定 休 日:日曜・祭日

*レンタルルーム希望の場合はご相談下さい。

メニュー:

- ◎コーヒーなど飲み物250円
- ◎日替りケーキセット400円
- ◎スポット保育1時間1,000円
- ◎レンタルルーム2時間1,000円

住 所:麻生町6丁目セブンイレブン2階
Tel728-3700

*エレベーター有り、車椅子の方歓迎

亞麻物語

亜麻の繊維から織られる「リネン」は、紀元前8千年前には既に用いられていました。

古代エジプトでは神事の必需品と育まれたリネン文化はギリシャ・ローマ時代の貴婦人に重用され、中世ヨーロッパに渡ってからは家風や美意識の象徴として代々受け継がれ、現在でも権威と格式を大にするイギリス王室やホワイトハウスなどの晩餐会で用いられるテーブルクロスやナプキンは、優美な「リネン」です。

亜麻の種類は繊維・種子・観賞用に大別され、花の色も種類によって黄・赤・桃などと咲きますが、繊維用は淡い青紫か白色で早朝から半日の開花で散ってしまいます。

因みに、観賞用は多年草で開花期間も長く年毎に順調な生育を見せますが、繊維用や種子用は翌年には同じ土壌を嫌う一年草です。

麻生緑地などで栽培する亜麻の種類は、亜麻繊維を採る工場があつたことから茎高の長い繊維用を植えていますが、「亜麻のフラワーロード」構想2年目の今年は当別からのJR学田都市線各駅前に多年草の亜麻が植えられます。

繊維用亜麻の種をご希望の方は
「ふらっくす倶楽部」Tel726-3703まで。



紀元前2700年メンフィス王朝古墳の壁画

来なかつた友 (男の独り言)

私の女性の患者・Yさん(84才)の話をしよう。Yさんは30年前から歯の治療に通っている常連さんだ。診療の合間に樺太に住んでいた話をしてくれただが、なかなか面白くてついつい聞いてしまう。いつも帽子をかぶり、色白の御婦人だ。昔は笑うと見える金歯が自慢だった。

毎月歯の定期検診に来ていたが、最近検診の案内を出しても顔を見せなくなり、心配していたが、先日ひょっこり来院した。いつもより浮かない顔をしていた。いつも元気なYさんがいつたいどうしたんだろう。ちょっとわけを聞いてみた。先日仲よしの同年齢の友達とTレストランで食事の約束をしたという。毎月11時に待ち合わせをして、食事をすることになっていた。

その友達が待ち合わせの時間になんでも姿を現さない。12時、13時、とうとう16時まで待った。Yさんは、きっと友達がくると思って水だけを飲んで待っていたらしい。とうとう姿が現れず、がっかりして帰宅したという。

翌日、その友達の息子さんから電話があり、玄関のドアの前で亡くなっていたと知らされた。心臓マヒらしい。手にはYさんの電話番号を書いていた紙をにぎりしめていたという。それで訪ねてきた息子さんが気がついて知らせてくれたらしい。Yさんが一言つぶやいた。「これで友達二人を失くしたの…」

私もその話を聞いて、ちょっと切なく感じられた。その後Yさんは少しずつ元気をとりもどしてきた。Yさんのことだから、また元気になり新しい友達を見つけることであろう。

五月風太郎

「麻生けつぱれ地蔵」短信

樋口勉さんの一周年忌を偲びながら庭壇の上で冬を過ごし、4月4日に3年目最初の訪問地「インペリアル麻生」に移動しました。

5月中は並びの「ヴェルビュ麻生」で和光小や北陽中に通う生徒さんの通学姿を眺め、6月には「YOSAKOIソーラン祭り」の麻生会場で踊り子さんを応援してから、麻生7丁目の「黒川」さん宅を訪ねる予定です。

7月は亞麻の花壇を並べる「あさぶ商店街駐車場」、8月は「あさぶ祭」を楽しんでから9月12日の「亞麻そば祭り」まで「麻生総合センター」に、その後は北40条西5丁目の「鈴木先生」宅と「道銀」さん前にお邪魔して、「チャンドニー華麗ばあ」には11月頃に向かいます。お世話してくれる店主の中能さんが今年はどんな飾り付けを用意しているのか今から楽しみです。ご期待ください!



麻生義造物語



編集後記

元気の源泉はお喋りに限るとか…。桜の開花は待ちかねましたが、新芽も芝生も青々と勢いを増しています。足腰の多少の痛みは我慢して、地域の行事を覗きに出かけませんか？わずかばかりの図々しさも発揮して…。きっと、新しい発見と仲間も見つかりますよ。

5路・137号 平成22年6月1日発行
麻生商店街振興組合 ☎ 707-9923
〒001-0040 札幌市北区北40条西5丁目山晃ハイツ301
Eメール:asabusyo@minos.ocn.ne.jp